2　地理歴史・公民

学校番号	１０８

平成３１年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ａ	単位数	２単位	年次	1
使用教科書	現代の世界史A改訂版（山川出版）						
副教材等	最新世界史図説「タペストリー」（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法）

・何故そうなったのか、原因と結果などの「過去」を知ることで、歴史の「流れ」をつかんでください。
・授業で扱うその時代を「流れ」の中で理解し、これからどうなっていきそうかという「未来」を考えてください。
・毎時間の授業を集中して受けること。家庭でしっかり復習し、充実したノートをつくること。

2　学習到達目標

・自ら学ぶ姿勢を養うとともに、学ぶ喜びを感じることができる。
・学んだこと、考察したことをまとめ、的確に表現することができる。
・諸資料の読み解きや、地形や地政学の観点といった地理的要因からも、歴史を考えることができる。
・世界の歴史と結びつけて、現代の諸課題を考察することができる

3　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の主旨	近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求するとともに、国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を取り出して、読み取ったり、図表にまとめたりしている。	近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。
主たる評価方法	ワークシート	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査
	［主題学習］ レポート	［主題学習］ レポート	［主題学習］ レポート	［主題学習］ レポート
	※「主題学習」とは、主題を設定して行う学習活動で、適切な時間を確保して行う。			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価基準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	世界の諸文明	・世界の諸地域の風土と人々	○	○	○	○	a: 自然環境と歴史、日本の歴史と世界の歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。 b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d: 設定された主題について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	世界の一体化の始まり	・16-17世紀のアジア ・大航海時代 ・ルネサンス ・宗教改革 ・絶対王政	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○	 ○ ○ ○	a: 16-17世紀のアジア情勢、大航海時代におけるヨーロッパのアジア進出、ルネサンスと宗教改革などの動き、絶対王政の成立と特徴に対する関心を持ち、意欲的に知ろうとしている。 b: 設定された時代の諸地域の特質を見いだし、世界商業の進展などに関連づけて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d: 16-17世紀のアジアの情勢、大航海時代におけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革の動き、絶対王政の成立と特徴について理解し、知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
2学期	近代の世界	・産業革命 ・アメリカ独立 ・フランス革命とナポレオン ・ウィーン体制とその崩壊 ・ヨーロッパ国民国家の発展 ・アジア・アフリカの変動	○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:18世紀後期から19世紀にかけての諸地域世界の様子について、社会の変化と新たな社会の成立、ヨーロッパの進出によるアジア・ アフリカ・ラテンアメリカの変貌に対する関心を高め、意欲的に追求しようとしている。 b:18世紀後期から19世紀にかけての変貌の特質を見いだし、19世紀の世界の一体化と関連づけて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:18世紀後期から19世紀にかけての変貌に関する諸資料を収集し、有益な情報を選択して読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:18世紀後期から19世紀にかけての諸地域世界の変貌についての基本的な事柄を19世紀の世界の一体化と関連づけて理解し、知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	急変する人類社会	・資本主義社会の成熟 ・国民統合のさまざまな試み	 ○	○ 	○ 	 ○	a:資本主義社会の成熟がおこした変化と、社会主義の国家誕生のいきさつについて 関心を持ち、意欲的に追求しようとしている。 b:社会主義の考え方がどのように現れ発展していったかを、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:資本主義社会の成熟と社会主義の国家の誕生に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:資本主義社会の成熟と社会主義国家誕生の過程とその政策について理解し、知識を身につけている。	

2学期	帝国主義時代	・世界分割 ・帝国主義 ・植民地での民衆の抵抗	○	○	○ ○	○ ○	a:世界分割の過程、帝国主義の考え方、植民地での民衆の抵抗に対する関心を持ち、意欲的に知ろうとしている。 b: 世界分割、帝国主義、植民地での民衆の抵抗について、政治・経済・社会それぞれの切り口から考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:世界分割、帝国主義、植民地での民衆の抵抗に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:世界分割、帝国主義、植民地での民衆の抵抗の関連・過程ついて理解し、知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
3学期	二つの世界大戦	・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制とヨーロッパ ・民族運動の高まり ・第二次世界大戦	○ ○ ○	○ ○ ○	○	○ ○ ○	a: 19世紀末から20世紀初頭に見られた社会の急激な変化や、２つの世界大戦の原因や影響と平和の意義などに対する関心を高め、意欲的に追求しようとしている。 b: 20世紀初頭に見られた社会の急激な変化の具体的な様相や、２つの世界大戦の原因や影響と平和の意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 20世紀という時代の特質、２つの世界大戦の原因や総力戦としての性格、両大戦の影響と平和の意義などに関する諸史料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:20世紀という時代の基本的な事柄や、2つの世界大戦の原因や総力戦としての性格についての基本的な事柄を、両大戦の影響と平和の意義などと関連づけて理解し、知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	平和と冷戦	・冷戦 ・第三世界	○	○	○	○	a:第二次世界大戦後、世界がどのように再編されていったのか、関心を持ち、意欲的に知ろうとしている。 b:東西両陣営の形成や第三世界の出現について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:第二次世界大戦後の政治・経済･社会に関する諸資料を収集し、有益な情報を選択して読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:東西両陣営と第三世界の成り立ちやそのスタンスについての基本的な事柄を理解し、知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	現代社会と日本	・冷戦の終結と世界の多極化 ・ボーダレス化する世界	○	○	○	○	a:冷戦終結の歴史的意義と世界経済の一体化について関心を持ち、意欲的に追求しようとしている。 b:冷戦終結後の世界の多極化や、世界経済の一体化が与えている影響ついて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:冷戦終結までの過程や、世界経済の一体化に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:冷戦終結の歴史的意義と世界経済の一体化およびそれが与えている影響についての基本的な事柄を理解し、知識を身につけている。	

3学期	持続可能な社会への展望	［主題学習］ ・課題の設定 ・調査方法 ・資料収集 ・成果報告	○	○	○	○	a:現代の諸課題を、近現代史を中心とする歴史と結びつけ、歴史的観点に基づいて、意欲的に追求しようとしている。 b:現代の諸課題を、近現代史を中心とする歴史と結びつけ、歴史的観点から考察し、適切に表現している。 c:現代の諸課題を、近現代史を中心とする歴史と結びつけ、歴史的観点に基づく必要な情報を収集し、図表にまとめている。 d:現代の諸課題に関する知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

※　表中の観点について

a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※ 原則として１つの単元（題材）で全ての観点について評価することになるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重みづけを行う観点）について〇をつけている。